

一般社団法人慶應義塾大学医学部外科学教室同窓会刀林会
令和6年度第3回月定期理事会議事録

開催日時：令和7年3月27日（水）18時30分～19時30分

開催場所：臨床研究棟3階外科学・脳神経外科学教室会議室またはWebにて出席

理事総数：22名

監事総数：2名

出席理事数：21名

出席監事数：2名

出席理事：

松本純夫（52）志水秀行（65）藤野明浩（75）澤藤誠（67）原田裕久（71）
Web出席 吉野肇一（44）河瀬斌（49）島津元秀（53）小島正夫（55）宮原保之（56）小澤壯治（60）菅貞郎（61）古梶清和（63）北川雄光（65）萬谷京子（74相）下島直樹（76）朝倉啓介（81）茂田浩平（85）前田祐助（90）竹内優志（91）辻貴之（95）

出席監事：尾原秀明（72） Web途中出席：熊井浩一郎（46）

陪席者の氏名：第53回日本潰瘍学会会長 吉田昌（69回相）

第42回日本小児外科学会秋季シンポジウム会長 湊本康史（66回）

新入会希望者 ^{ゆうあやか} 尤礼佳（済生会中央病院）

（同窓会係）岡林剛史（78）木村成卓（79）山田洋平（81）加勢田馨（86相）

（顧問弁護士）堤健太郎

（税理士）岡田泰

（事務局）本間敬子

（議長）松本純夫

定刻に至り、定款の定めにより松本理事長が議長となり、理事会の定款定足数を満たしたので本理事会が有効に成立した旨が宣され、議事が開始された。なお、議長は審議に先立ち、Web会議システムにより出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が出来る状態になっていることを確認した。

配布資料

1. 財務委員会報告
2. 令和6年学会支援募金一覧
3. 『刀林』125号掲載案一覧
4. 6月7日（土）スケジュール
5. 第53回日本潰瘍学会 募金趣意書・収支予算書
6. 第42回日本小児外科学会秋季シンポジウム 募金趣意書・収支予算書
7. 刀林賞・刀林奨励賞 一覧

追加資料

1. 令和7年刀林会総会・懇親会のお知らせ
2. 選挙管理委員会委員一覧

表示資料

新入会者履歴書・推薦書

<報告事項>

1. 財務委員会 財務委員長（小澤壯治、60回）より資料1に基づき、今年度会費収入に関して報告があった。予算600万を超える6,738,000円の収入があった。会費納入率は約66%である。
2. 学会支援募金委員会 委員長（木村成卓、79回）より、令和6年度学会支援募金 第27回Needlescopic Surgery Meeting（浦上秀次郎会長、73回）、第97回日本胃癌学会総会（宇山一朗会長、64回相）は学会が終了したことが報告された。第62回日本小児外科学会（浮山越史会長、65回）、第84回日本脳神経外科学会（戸田正博会長、66回）、第51回日本臓器保存生物医学会（河地茂行会長、68回）は、募金継続中であることが報告された（資料2）。
3. 刀林新聞編集委員会 石井良幸委員長が院内会議で欠席のため理事長より資料3『刀林』125号掲載予定案をもとに編集内容について説明があった。
4. 選挙管理委員会 委員長（菱田智之、77回相）より、現在評議員選挙中であり、刀林会会員システムを用いての選挙、また、卒後50年以上の会員は郵送での選挙で3名を選出することとし、3月末で締め切ること、その後理事選挙に入ることが報告された。

<決議事項>

第1号議案 令和7年総会（資料4）

理事長は令和7年6月7日の総会スケジュールについて議場に諮ったところ、満場一致で承認となった。

また、北川理事より、

「講演者の安藤宏基様についてご紹介いただく際に60億円慶應にご寄附くださり、日清食品 安藤百福ヒューマンリサーチセンターが建設されることなどを加えてほしい」

との意見があった。

第2号議案 新入会員（表示資料、履歴書・推薦書）

議長より、済生会中央病院の尤礼佳先生より入会申請があった旨を説明し、指名により推薦者である原田理事が推薦理由を説明した。議長が以上の賛否を議場に諮ったところ、満場一致で入会が承認された。尤先生より挨拶がなされた。

第3号議案 学会支援募金（資料5・6）

第53回日本潰瘍学会 吉田昌会長（69回相）より学会について説明があった（資料5）。

議長が上記学会についての学会支援募金の賛否を議場に諮ったところ、満場一致で承認された。

続いて、第42回日本小児外科学会秋季シンポジウム 瀧本康史会長（66回）より学会について説明があった（資料6）。

議長が上記学会についての学会支援募金の賛否を議場に諮ったところ、満場一致で承認された。

以上の理事会決議により、社員総会における承認決議を経て、学会支援募金の準備を開始することとなった。

第4号議案 令和6年度刀林賞選考結果（資料7）

刀林賞選考委員会島津元秀委員長（53回）より以下の説明があった。

「本年は7編の応募があり、2月27日にWeb会議で選考委員会が開催され

刀林賞には、水野翔大君（荻窪病院、94回）が選ばれた。

また、その他6編もどれも優秀な論文であったが、刀林奨励賞は2編の選出と決まっているので、

刀林奨励賞 齋藤慶幸君（伊藤病院、89回）

刀林奨励賞 竹村裕介君（熊本大学、91回）

が選ばれた。」

議長が、以上の選考結果の賛否を議場に諮ったところ、満場一致で承認となり、令和6年度刀林賞、刀林奨励賞2編が決定した。

その他、以下の質疑があった。

「刀林賞なので、慶應オリジナルとか慶應内での仕事の方が評価があがるということはあるのか？」（尾原監事）

「IFだけ評価するのではなく、慶應の中での地道な仕事も評価として加味されている。」（島津委員長）

島津委員長より、「応募規定には、1編の論文で応募するとなっている、応募用紙にフリガナがないものがあり、応募規定を精読してほしい」と説明があった。

第5号議案 選挙管理委員会委員長交代について

呼吸器外科教授の朝倉理事より、菱田智之現委員長の異動にともない、政井恭兵（85回相）が推薦委員となり、同委員長は委員4名の中の高橋辰郎君（81回）と決定したとの報告があった。議長が、以上の人事の賛否を議場に諮ったところ、満場一致で承認された。

以上の議案審議の終了後、その他の事項について、議場より以下の意見があった。

「評議員選挙の際、その他卒後50年より3名選出しているが、現在の状況から5年または10年延長したらどうか。」（吉野理事）

「定款の改正も伴うので、まず将来構想委員会にて審議したい。」（理事長）

「この意見について書かれている当議事録を、『刀林』に掲載してほしい。」（吉野理事）

「決算報告について、定時社員総会の前に理事会を開いて決議をいただきたい。」（堤弁護士）

「理事会で日時を検討し、臨時理事会を決算について開催することとする」（理事長）

以上本日のWeb会議システムを用いた理事会は、終始異状なく議題の審議を終了したので、議長は以上をもって本日の議事は終了した旨を述べ19時30分に閉会を宣言し、解散した。

上記議事の経過並びに決議を明確にするため、代表理事及び出席監事がこれに記名押印する。

2025年3月26日

一般社団法人慶應義塾大学医学部外科学教室同窓会

議長 理事長

松本純夫



出席監事

尾原秀明

